

当院新型コロナウイルス感染症の発生について

(最終報)

12月7日当院より他院に転院した患者様に新型コロナウイルス感染が確認されました。その後当院では、当該患者様にご利用になられた病棟職員、リハビリテーション科職員、医師、入院患者様に対し Smart Amp 法または PCR 法による新型コロナウイルス核酸検査を行い、全員の陰性を確認致しました。

管轄福祉医療センターと協議し、12月17日まで当該患者様の入院されていた病棟の入退院、転棟制限を行い、嚴重に経過を観察してまいりましたが、新たな新型コロナウイルス感染症の発生はなく、12月18日より当該病棟の制限を解除致しました。

皆様には大変ご心配とご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げます。今後も職員一丸となり感染対策に努めてまいります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。

令和2年12月19日
大倉山記念病院
院長 坂口 淳